稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年（1963年）12月6日　会長：小島洋一／副会長：眞下啓二
例会日：毎週水曜日　12：30～13：30　幹事：高桑宏幸／編集：広報会報委員会
例会場：尾張大國霊神社（国府宮）　E-mail　rcinazawa@gmail.com
稲沢市国府宮一丁目1番1号　URL　http://www.inazawa-rc.org/
事務所：〒492-8213　稲沢市高御堂1-2-1（林商事ビル1階）
電　話：0587-24-0740　FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話　090-4853-5262

2018-19 ＲＩ会長
ﾊﾞﾘｰ・ﾗｼﾝ　氏

インスピレーションになろう

稲沢RC2018-19年度会長方針
「ともに前へ」
ﾛｰﾀﾘｰを考え、楽しく実践しよう

本日の例会プログラム　第2658回例会　7月21日（土）
例会場：川由

Ｉ．Ｄ．Ｍ

第2657回例会報告 7月14日(土)晴れ No.03

☆点　鐘☆	会長　小島洋一
☆司　会☆	式典委員長　永井伸治 アシスタント　村瀬みゆき
☆唱　和☆	君が代・奉仕の理想・手に手つないで
☆会長挨拶☆	会長　小島洋一

歓迎の挨拶

稲沢ロータリークラブ　会長　小島洋一

ロータリークラブ創立55周年記念式典及び祝賀会の開催にあたり、加藤錠司郎稲沢市長、和田典之西尾張分区ガバナー補佐をはじめ多数の皆様のご臨席を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。また、今回姉妹クラブでありますカウラロータリークラブの皆様、蔚山江南ロータリークラブの皆様にも遠路はるばるお越しをいただきましたこと、深く感謝するとともに心より歓迎をさせていただきます。

さて、当クラブは昭和38年（1963年）7月に一宮ロータリークラブのスポンサーによって創立されました。当時の皆様の情熱とご労苦、そして55年の長きにわたり着実に実績を積み続けて来られた諸先輩方の歩みに、深く敬意を表するとともに改めて身の引き締まる思いがしております。これまでに実績と信頼をしっかりと踏まえてまずは60年、そして100年に向けて歩を進めバトンを渡していければと考えております。

本年度RI会長のバリー・ラシン氏はテーマを「インスピレーションになろう」と掲げられました。稲沢ロータリークラブがその活動を通じて地域の「インスピレーション」になれるようみんなで力を合わせて進んでいき、これまで育んでいただいた稲沢に少しでも恩返しがしていければと願っております。本日、お集まりをいただきました皆様のご指導とご鞭撻を賜りますとともにご理解とご支援をお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

実行委員長挨拶

創立55周年実行委員会　委員長　池田　邦雄

稲沢ロータリークラブ創立５５周年記念式典を挙行するにあたり多数のご来賓の方々、そして姉妹クラブのオーストラリア・カウラロータリークラブと韓国尉山江南ロータリークラブの皆様にご臨席を賜り心より厚く御礼申し上げます。

稲沢ロータリークラブは1963年7月に創立以来、先輩方のご苦労と努力で成長してまいりました。

その歴史なかで稲沢ロータリークラブは、地区協議会（1970．06）・地区大会のホスト（1996．10）、西春日井(現名古屋清須）ロータリークラブ創立のスポンサーシップ（1975.10）、カウラロータリークラブ（1975.07）と尉山江南ロータリークラブ1999.04)との姉妹提携、愛知啓成高校インターアクトクラブ設立(2009.05)等色々な事業を行ってまいりました。

稲沢ロータリークラブは「地域に密着した奉仕の実践」、そして世界に目を向けた「国際親善と国際奉仕」を念頭におき、会員一同で努力していきたいと思っております。

今後とも、皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

★出席報告★　報告者：会員組織委員長　服部孝徳

会員総数	47名	前々回修正	7月　4日
出席会員数	43名 (内免除者　8名)	出席会員数	35名 (内免除者　7名)
欠席者数	4名 (内免除者　1名)	ﾒｰｸｱｯﾌﾟ数	7名
出席率	93.48％	修正出席率	93.33％

☆ 例会臨時変更通知 ☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メークアップ会場
名古屋丸の内	8/2(木)12：30	名古屋クレストンホテル
一宮中央	8/8(水)	休会（8－1）
名古屋丸の内	8/9(木)	休会（8－1）
一宮北	8/10(金)12：30	一宮商工会議所

今週のメークアップ	鵜飼正巳(D2760)鈴木杏奈（名古屋丸の内）浅井耕治・三根健一（C.O.M）横井定・吉川貴祥・入山太郎（B.D）

☆ 例会日程 ☆

7月18日(水)	7月21日(土)18：00	7月25日(水)	8月1日(水)12：30
例会日変更（14日へ振替） IAC例会（17：00）	I.D.M　受付17：30 川由　点鐘18：00	例会日変更（21日へ振替）	幸福例会・会員表彰 新会員入会式 第2回理事会

カウラロータリークラブ　アラン・ヴォリアス様祝辞

稲沢ロータリークラブ小島洋一会長、ご来賓の皆さま、ロータリー会員の皆さま
オーストラリア・カウラロータリークラブのビル・マーフィ会長とメンバーを代表し、我が姉妹友好クラブである稲沢ロータリークラブのすべての皆さまに心からのご挨拶を申し上げるため、ここに臨席できることを大変光栄に思います。

この小さな代表団は、懐かしい人々と再会するためのみならず、我がクラブの国際友好の輪を広げるべく、新たなロータリアンたちとお会いするために、結成されまた。

今回同席しておりますのは、私の妻ディー、息子リチャードとその妻トレイシーで、この旅行中は名誉会員となっております。

1976 年 9 月、42 年前当時私は国際委員長として貴クラブと姉妹提携を結ぶために初めて稲沢を訪れましたが、それ以来、多くのことが変わりました。私も当時はとてもスリムでカッコよく、黒髪がふさふさでした。

姉妹クラブ提携当時のカウラロータリークラブメンバーとして在籍しているのは私一人となりましたが、現在 65 名のメンバーを抱え、たくさんの地域プロジェクトに携わる、とても活動的なクラブです。

今回残念ながら来ることがかなわなかったメンバーから謝意を言付かって参りました。

オーストラリア西部の地域では深刻な干ばつが問題となっており、自分の農業や事業を離れることができないのです。

貴クラブの 55 周年に記念品をお持ちしました。貴クラブのますますのご隆盛を祈念いたしております。

今一度、皆様のご歓迎に感謝申し上げます。

真の国際ロータリアン精神をお持ちの貴クラブに向けて
アラン・ヴォリアス

蔚山江南 RC 会長の祝辞

尊敬する稲沢ロータリークラブの会長様、歴代会長様、会員皆様そして婦人会員皆様！
お会いできて大変うれしく懐かしく思います。
小生は蔚山江南ロータリークラブ 23 代会長の이태현（Lee Tae Heon　イ・テ　ヒョン）です。

稲沢ロータリークラブの創立記念式典へ招待して頂いたことを感謝し、稲沢ロータリークラブの創立 55 周年を心からお祝い申し上げます。

この度創立記念式典へ我ら会員及び婦人会員と一緒に参加する予定でしたが自然災害等により余儀なく参加できなくなり、書面でお祝いを述べることになり大変申し訳なく思っています。

我が江南ロータリークラブと稲沢ロータリークラブは 1999 年姉妹関係を締結以来
今まで長年にわたり多くの往来や奉仕を親密に深い情をもって行い更なる発展を願って努力してきました。

韓国の諺に“情は永く続けば続くほど味が深まり、友情は歳月がたてばたつほど深まる”
との言葉があります。
たとえ距離が遠く離れていても、クラブ間の安否と情報を長い期間にわたり交流して
常に近くにいる兄弟のように感じます。

これからも両クラブがロータリーの基本精神である草芽の奉仕と合同奉仕を兼ねた出会いを持続的に行うことにより他のクラブからうらやましく思われる姉妹クラブになるよう最善を尽くすつもりです。

この度の式典に僅かばかりですが 55 周年を記念して奉仕金 5 万 5 千円を伝達します。

最後になりましたが稲沢ロータリークラブ会員皆様の家庭と職場に健康と幸福が満ち溢れんことを祈願しています。
どうもありがとうございました。

2018 年 7 月 14 日
蔚山江南ロータリークラブ会長　이태현（Lee Tae Heon　イ・テ　ヒョン）
（訳：元蔚山江南ロータリークラブ会員　浜口千里氏）

◇◇創立５５周年記念式典並びに祝賀会報告◇◇

創立５５周年実行委員会
式典担当委員長　永井伸治

７月 14 日（土）、ホテルナゴヤキャッスルにて、名誉会員である加藤錠司郎稲沢市長、和田典之西尾張分区ガバナー補佐をはじめ、20 名の来賓、姉妹提携クラブであるオーストラリア・カウラロータリークラブと韓国・蔚山江南ロータリークラブより会員と家族、愛知啓成高等学校インターアクトクラブより飯田実夢会長と担当教諭の伊東先生、そして、稲沢ＲＣ会員と家族、総勢 84 名の出席で盛大に開催されました。

あいさつに立った小島洋一会長は、「記念すべき５５周年を迎えられたのは活発な活動を展開してこられた先輩ロータリアンと地域関係者のおかげ、今後も 60 周年、100 周年に向けて歩を進める。」と決意を示しました。

記念事業として、創立 55 周年記念実行委員会池田邦雄委員長より、

① 稲沢市へイベント会場写真撮影用パネル６基と「稲沢イルミネーション」用電飾パネル１基を贈呈、
②公益財団法人　ロータリー日本財団へ金 20 万円贈呈、
③公益財団法人　ロータリー米山記念奨学会へ金 20 万円贈呈、
④愛知啓成高等学校インターアクトクラブへ金 10 万円贈呈、
⑤「イナザワフード＋ふれ愛フェスタ（ＩＦＦ）」の開催を発表され、小島会長より加藤稲沢市長、和田ガバナー補佐、飯田ＩＡＣ会長にそれぞれ目録を贈呈させていただきました。

祝辞として加藤市長は、「稲沢 RC は奉仕の精神で地域貢献を積極的に取組んでいる。さらに発展されることを祈念する。」と述べられ、和田ガバナー補佐からは、「伝統を築くとは、時代に合わせて変革すること。地域社会の繁栄に向けて、会員の団結による新たな伝統作りを期待している。」とエールを送られました。

祝賀会の部では、創立スポンサークラブである一宮 RC 榊原譲会長による乾杯の発声で和やかに始まり、姉妹提携クラブとのバナーやプレゼントの交換などを行いました。

稲沢市長　加藤錠司郎　様

2018-19 年度　西尾張分区ガバナー補佐　和田典之様

中　部　経　済　新　聞　　2018年（平成30年）7月25日 水曜日　（14）

ロータリーライオンズ　青年会議所　キワニス

稲沢ＲＣ55周年式典

地域密着の奉仕に尽力

稲沢市へ寄贈も

稲沢ロータリークラブ（ＲＣ、会長＝小島洋一愛和産業社長）はこのほど、名古屋市西区のホテルナゴヤキャッスルで「創立55周年記念式典」を開催した。加藤錠司郎稲沢市長をはじめ稲沢市の経済団体関係者、国際ロータリー（ＲＩ）第2760地区西尾張分区のＲＣ関係者、オーストラリアと韓国の姉妹ＲＣ関係者ら総勢約80人が参加。節目の年を祝った。（稲沢）

来賓とRC関係者約80人が参加した記念式典

稲沢ＲＣは1963年7月、一宮ＲＣをスポンサークラブとして創立。これまでに地区協議会・地区大会のホストクラブを務めたほか、西春日井ＲＣ（現名古屋清須ＲＣ）創立のスポンサーシップ、オーストラリア・カウラＲＣと韓国・蔚山江南ＲＣとの姉妹提携、愛知啓成高校インターアクトクラブの設立など、積極的な事業活動に取り組んできた。現在の会員数は47人。

あいさつした小島会長は「記念すべき55周年を迎えることができたのも活発な活動を展開してきた先輩ロータリアンと地域の関係者の皆さんのおかげ。これまでの実績と信頼を踏まえて、地域密着の奉仕の実践と国際親善・国際奉仕に尽力し、60周年、100周年に向けて歩みを進めていく」と決意を示した。

祝辞のあいさつで、来賓の加藤市長は「稲沢ＲＣは、奉仕の精神で地域貢献に積極的に取り組んでいる。着実な活動でさらに発展されることを祈念している」と述べた。

また、ＲＩ第2760地区西尾張分区の和田典之ガバナー補佐は「伝統を築くということは、時代に合わせて変革すること。地域社会の繁栄に向けて、会員の団結による新たな伝統づくりを期待している」と語った。

創立55周年記念事業では、稲沢市へのイベント会場記念撮影用パネル6基と、イルミネーション用電飾パネル1基の寄贈、ＲＩ第2760地区ロータリー財団への20万円の寄贈、米山記念奨学会への20万円の寄贈、愛知啓成高校インターアクトクラブへの10万円の寄贈を行った。

さらに、記念イベントとして「ＩＦＦ　イナザワフードフェスタ」を9月23日にリーフウォーク稲沢で開催する。地元グルメを楽しむイベントとともに、ＲＣが取り組むポリオ（小児まひ）撲滅推進運動をアピールする。

寄贈目録を贈呈する小島会長（左）と加藤市長

祝辞を述べる加藤稲沢市長

あいさつする小島会長

例会で七夕まつりＰＲ

安城南ＬＣ、親善大使が訪問

石川会長（左から３人目）と安城七夕親善大使ら

安城南ライオンズクラブ（ＬＣ、会長＝石川和文石川梱包運輸社長）の例会にこのほど、安城七夕親善大使らが訪問し、8月3日から5日まで安城市の中心市街地で開かれる「安城七夕まつり」をＰＲした。

「楽しい例会にしたい」という石川会長の方針のもと、会場ではかき氷や焼きそばの屋台を設置して祭りらしい雰囲気を演出。同クラブ会員が焼きそばとかき氷を作って、ビジターやゲストをもてなした。

例会では、石川会長から安城七夕まつり協賛会に対し、同祭りへの協賛金を贈呈した。

また、安城七夕親善大使の南亜矢子さん、世良友梨絵さん、廣中実夢さんの3人がそれぞれ、石川会長にポスターなどを渡しながら「ことしのテーマは『笑顔』。たくさんの人に祭りに来ていただき、最高の笑顔を持ち帰ってほしい」など祭りに向けた思いを話した。（安城）

NEWS&TOPICS

- ROTARY CLUB
- LIONS CLUB
- JUNIOR CHAMBER
- KIWANIS CLUB

【毎週水・金曜日に掲載】